

令和6年7月5日
学長選考・監察会議

国立大学法人鳴門教育大学学長の業績評価（中間評価）結果

学長選考・監察会議は、国立大学法人鳴門教育大学学長の業績評価に関する申合せ（平成28年9月29日学長選考・監察会議決定）に基づき、学長の業績評価（中間評価）を実施しましたので、その結果を公表します。

1 評価の実施方法

学長の業績評価については、経営協議会、教育研究評議会等における実績等に加え、学長によるプレゼンテーションと、学長と各委員との質疑応答による対話を経て、総合的に審議を行い、今回の評価を決定しました。

2 評価の実施

(1) 学長に対するヒアリング実施日時

令和6年6月14日（金） 13時30分～15時30分

(2) 学長のプレゼンテーション

学長のプレゼンテーションの概要は、次のとおり

- ①第4期中期目標・計画と重点事項について
- ②学長就任（令和4年4月）以来の主な取組について
- ③大学の組織改革について
- ④課題について
- ⑤展望について

(3) 学長選考・監察会議委員から、学長就任後の業務等について、以下の観点から質疑応答を行いました。

- 望ましい学長像の体現
- 業務の執行状況
 - ・所信表明及び第4期中期目標・中期計画を踏まえた取組に関する事項（達成状況）
 - ・中教審答申等に対応する事項（社会的な情勢に応じた取組）

3 業績評価結果

学長のプレゼンテーション及び各委員との質疑応答等を踏まえ、学長のリーダーシップの発揮状況や、第4期中期目標期間におけるこれまでの取組・進捗状況等を総合的に検討した結果、学長の業務遂行は順調かつ着実になされていることを確認しました。

財政事情等を含め大学を取り巻く状況には厳しいものがありますが、学長には鳴門教育大学の一層の発展のために今後とも御奮闘されることを期待しています。